

令和8年度 事業計画 事業一覧

(単位：千円)

事業名	R8年度 当初予算額	R7年度 補正予算額(3月)	事業概要
I. 事業費	823,791	304,707	
1 連携	24,785	15,780	
(1) エリア連携事業	8,400	8,400	県内7エリアと連携し、エリアの垣根を越えて、広域での誘客促進を図る取組を行う。 ○エリア内、他エリアと連携したコンテンツ造成 ○エリア情報の発信（メディアへのアプローチ） ○商談会への参加、旅行会社へのセールス ○先進事例視察、情報収集 等
(2) 観光人材育成事業	1,250	1,250	新潟県の観光を担う人材を育成するため、研修を実施し観光地経営を支える人材基盤の強化を図る。
(3) サクラクオリティ等支援事業	330	330	安全安心な旅行先としての認知向上を図るため、宿泊施設の認証制度を活用し、受入環境の品質維持に取り組む。
(4) 表彰事業	300	300	本県観光の振興と発展に功績があり、他の模範となる者を観光功労者等として表彰する。
(5) 新潟観光ブランド形成促進事業	5,000	0	観光関係者等を対象に、地域の観光資源をコアバリューの視点から整理し直し、その理解促進と活用推進を図るためのワークショップ等を実施する。
(6) 地域の魅力を活かしたツーリズムモデル事業	9,505	5,500	地域と連携し、コアバリューの視点から観光コンテンツの磨き上げを行うとともに、旅行会社等による現地視察を通じて、内容の高度化を図る。
2 認知	44,112	125,825	
(1) メディア連携事業	4,800	4,800	新潟県のデスティネーションとしての認知度を高めるため、メディアへの定期訪問などで培ったネットワークを活用し、タイアップや取材支援等を実施する。
(2) デジタル情報発信事業	11,784	12,632	公式HP「にいがた観光ナビ」を中心に、地元ライターによる旬の観光情報の発信やSNSを活用したキャンペーンを実施し、デジタル媒体を活用した情報発信に取り組む。
(3) 関西圏・中京圏キャリア連携情報発信事業	9,640	6,640	関西圏、中京圏の交通事業者やメディアと連携した情報発信等を実施し、関西圏・中京圏からの誘客に取り組む。
(4) イベント事業	1,700	1,700	首都圏や関西圏等で開催されるイベントに出展し、本県の観光情報を発信する。

新規

拡充

拡充

事業名		R8年度 当初予算額	R7年度 補正予算額(3月)	事業概要
拡充	(5) 観光PRツール制作事業	2,500	2,500	新潟県の魅力を伝える広報ツール（観光パンフレット等）を制作する。
	(6) 雪育リゾートにいがた促進事業	13,588	13,218	スキー100年委員会事業と連携し、「雪育」をテーマに、子供やファミリー層をターゲットにした誘客活動を実施する。
	(7) にいがた観光特使活用等推進事業	100	100	当県に縁のある著名人・企業関係者等に「にいがた観光特使」を委嘱し、その発信力を基に当県観光を広くPRする。
	再編/廃止事業	0	84,235	【再編】 ①新潟美食旅（ガストロノミー）推進 37,467 ②他県連携による広域周遊促進事業 7,768 以上、事業内容の変更に伴い区分変更した。 【廃止】 ①世界遺産を核とした誘客促進 6,000 当該事業は令和8年度も県において継続予定であるが、当協会が受託するか未確定であるため、本計画には計上していない。 ②新潟県ブランド食材PRストーリーブック制作事業 3,000 ③首都圏メディア向けFAMツアー実施事業 2,000 ④「にいがた観光ナビ」改修 28,000
3 造成	21,498	6,998		
新規	(1) テーマ別コンテンツ造成強化事業	2,000	2,000	旅行者に訴求するテーマ性のあるコンテンツをエリア連携により造成するため、対象マーケットの研究や実地でのコンテンツ評価を通じて磨き上げを図るとともに、本県のコアバリュー「大地と雪の恩恵」の視点を踏まえたコンテンツ造成を推進する。
	(2) 新潟美食旅（ガストロノミー）推進事業	15,500	(37,467) ※認知より移動	農林水産業等の生産者と連携した体験型観光商品の造成に取り組むとともに、ガストロノミーツアーの継続的な商品造成につなげるため、旅行会社向けPRツールを作成する。また、本県ガストロノミーの認知向上を図るため、県民向けキャンペーンやメディア向けツアー等を実施する。
	(3) 「農業大国新潟」アグリツーリズム推進事業	2,000	0	インバウンド向けに「棚田」を新たな体験コンテンツとして磨き上げることを目的に、在留外国人を対象としたモニターツアーを実施する。
	(4) 関西圏・中京圏AGT現地視察事業	1,998	1,998	関西圏・中京圏からの誘客拡大を図るため、旅行会社を対象とした現地視察を行い、旅行商品造成を促進する。
	再編/廃止事業	0	3,000	【廃止】 ①グリーン・ツーリズム推進強化事業 3,000
4 流通	8,336	16,136		
(1) プロダクト流通促進事業	460	460	都道府県観光協会運営WEBサイトでは全国有数のアクセス数を誇る「にいがた観光ナビ」内で予約・購入できるプラットフォームを運用し、県内観光コンテンツ等の流通促進を図る。	

事業名		R8年度 当初予算額	R7年度 補正予算額(3月)	事業概要
	(2) 旅行商品造成・誘客事業	6,200	6,200	首都圏、関西圏、就航地等の旅行会社との商談会の開催、視察支援、タイアップ等を実施し、旅行商品の造成を促す。また、キャリアと連携した誘客促進活動を実施する。
	(3) 他県連携による広域周遊促進事業	1,676	(7,768) ※認知より移動	三重県の旅行会社等を招聘し、県内各地の食に関連する観光資源（レストラン、酒蔵等）の視察を通じて、旅行商品の造成促進を図る。
	再編／廃止事業	0	9,476	【再編】 ①地域の魅力を生かしたツーリズム事業（八十里越）2,000 事業内容の変更に伴い区分変更した。 ②就航地先等誘客 7,476 令和8年度における当協会の補助金受給が未確定であるため、本計画には計上していない。
5	その他	725,060	139,968	
新規	(1) 首都圏観光誘客強化事業	1,311	1,311	首都圏のメディアや旅行会社等をターゲットに、情報提供や定期的な訪問などを通じてネットワークを強化する取組を行う。また、プレスリリース配信サービスを活用した情報発信を行う。
	(2) 大阪観光センター機能強化事業	4,000	4,000	大阪観光センターの運営、関西圏の旅行会社に対する営業活動のほか、関西圏のメディアへの情報提供や定期的な訪問、取材支援などを通じてネットワークを強化する取組を行う。
	(3) フィルムコミッション推進事業	7,497	7,497	県内のロケ誘致に向け、ロケーション支援、新潟県フィルムコミッション協議会会員向け意見交換会や研修会等を実施する。
	(4) 持続可能な観光地づくりのための観光DX推進事業	3,500	0	観光関係者によるデータに基づく意思決定を促進し、県全体の観光施策の底上げを図るため、データ及びその分析結果を活用し、観光関係者が連携してPDCAサイクルを実践する体制の構築に向けて取り組む。
	(5) 地域おこし協力隊活動事業	5,492	2,467	地域おこし協力隊を活用し、観光コンテンツの磨き上げや旅行会社・メディア等との関係構築を推進することで、インバウンド誘客の拡大を図る。
	(6) にいがたGo To トラベル事業	703,260	0	物価高騰等の影響により落ち込んだ観光需要の回復に向け、県民を対象とした宿泊料金の割引支援を実施する。
	再編／廃止事業	0	124,693	【廃止】 ①地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開（糸魚川、小千谷、佐渡、新潟市連携）15,693 ②観光地域づくり法人の経営戦略策定に向けたデータ活用モデル実証事業 6,000 ③地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業「佐渡・新潟エリア」103,000 令和8年度における受給額が未確定であるため、本計画には計上していない。
II.	運営費	79,402	76,399	賃金水準の上昇による人材確保のための職員人件費の増加。

事業名	R8年度 当初予算額	R7年度 補正予算額(3月)	事業概要
Ⅲ. 負担金等	3,575	3,790	
支出合計	906,768	384,896	